

新型コロナ感染で見た差別・いじめ・偏見に立ち向かう！

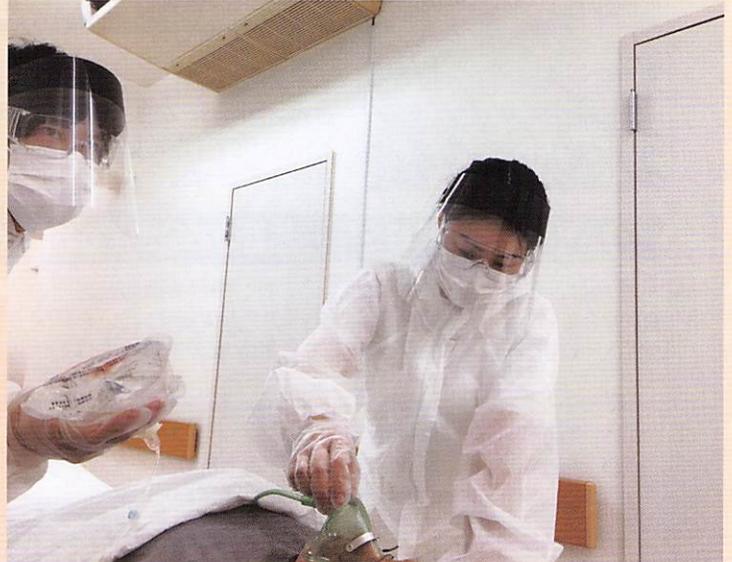
人の倍以上がんばって、がんばって……。
そうすれば、周りが認めてくれて
数に入れてもらえる。
そう思っていたかったんだ。
でも、違うよね……。

君が笑っていた

—ソーシャルディスタンスの罠—



新型コロナ感染拡大は、社会にある隠れた差別意識、
経済的・社会的に弱い立場にある人々への社会全体の
まなざしの欠落を浮き彫りにしました。それは、生き
づらいといわれる社会の現実と改革に私たち一人ひと
りがどう向き合うのかの問いなのではないでしょうか。



上映時間23分 [C#7499]
DVD 66,000円(税込72,600円)

全編視聴と、前編「問題提起」・後編
「解決へ向けて」各10分程度の視
聴が選べます



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<https://www.toei.co.jp/edu/>

企画 意図

新型コロナ感染は、感染者、その家族・親族や、病院関係者への誹謗中傷・差別を生みました。単身・シングルマザー世帯などすでに経済的に逼迫していた人々に加え、学生・一般世帯の人々をも厳しい生活状況へ追い込んでいます。本作品は、急減に姿を変える社会の現実を通じ、差別やいじめのない社会とは何かを語り合う作品です。全編視聴と前編「問題提起」・後編「解決へ向けて」各10分程度の視聴が選べます。

内容

(1) 平穏な日常がある日… <前編「問題提起」(1)(2)(3)(4)>

米倉家は、母、幸子が看護師。父の勇也は、会社員。長女、由美は大学生。長男、一馬は高校生という家庭だ。地域の人たちとの交流もあり、隣りに住む石渡家とは、特に仲が良く笑顔が絶えなかった。石渡家の絵梨と一馬は、幼馴染で、同級生。仲が良く、それを両方の親たち家族も認めていた。そんな日常がある日、すべてが変わる…。



(2) 会社から退職か、幸子が看護師をやめるかの選択を迫られる

突然、感染症が全国に広がった。幸子の勤める病院では、感染拡大を恐れた地域住民が緊急搬送されて来た患者の受け入れをさせまいと病院に押しかけていた。そして、幸子の病院で、院内感染が起きる。勇也は、社の感染防止と経営対策のために、退職するか、幸子に看護師を辞めてもらうかの選択を迫られる。



(3) 学校の親友たちから距離を置かれる一馬

絵梨も一緒にいられないと知らせてくる。院内感染の起きた病院に勤める看護師の家族…。それだけの理由で、親友たちからも距離を置かれてしまう一馬。だが、絵梨も親友たちも一馬を拒絶しながら、実は、一馬との距離をどう持てばいいのかわからなかったのだ。



(4) 地域から孤立していく米倉家

扉には、「出ていけ!」といった落書きがされ、生卵がぶつけられる。大学が休校になった長女の由美は、アルバイトも切れ、精神的に追い詰められていた。自治会の役員、絵梨の両親、誠治と尚子は、ここから出ていってほしいという要望を伝える…。



(5) 麗子の励ましが由美の心を変える <後編「解決へ向けて」(5)(6)(7)>

由美の同級生麗子は、シングルマザーの家庭に育ち、貸与奨学金で大学へ進学。アルバイトで生活費を稼いで暮らしを維持していた。アルバイトも切れ、大学へ通うことが難しくなっていた。「数に入れてもらっじゃないんだよ。ここにいるぞって文句いわなきゃ。いて当然だろうって、言い返さなきゃ」。麗子のその言葉にはっとなる由美…。



(6) 「逃げたら、もう二度と一緒に笑えないよ」

姿の見えないいじめ、差別…。感染症の怖さ以上に、米倉家の家族は、その現実には押しつぶされそうになっていた。勇也と幸子は、この町を出ることを決意し、由美と一馬に伝えるが…。由美は、両親にこの町に留まろうと言いつつ、一馬は、絵梨が中心になり、クラスで話し合いを持ってくれたことを告げる。「みんないいことがあると一緒に笑ってたよね」。それは、つながりを取り戻そうという決意の言葉だった。



(7) 「私は一馬君が好き! 一馬君のお父さんもお母さんも、由美ちゃんも好き!」

絵梨は、米倉家を感染消毒しようと押し掛ける両親と近所の人々の前に立ちはだかる。あんなに仲良くできていた自分たちが、感染症への差別の壁に互いを見失ってはいけない。絵梨の行動はそれを強く人々に訴えるものだった。そして、米倉家の家族たちは…。



監督・脚本 秀嶋賢人

企画・制作・著作 フォア・ザ・ワン・プロジェクト
<https://www.hideshima.co.jp>

令和3年(2021年)作品

p

○本DVDは、ご購入いただいた官公庁(都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等)や事業所等での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。

○本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。

・テレビでの放映・ビデオオンデマンド等による配信

○著作権者に無断で、作品の一部または全部を複製・改変・放送・有料上映・配信することは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。

○DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631

関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026

広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066

●お買い上げは…

北辰映像株式会社

〒350-0461 埼玉県入間郡毛呂山町中央 3-32-3

TEL:049-298-5792 FAX:049-298-5793

E-mail: co@hokushineizo.com